

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "ZERO GRAVITY GRIP"

COLOR: SILVER /PURPLE /MAROON

COVER STOCK: ERG tm PEARL REACTIVE

RG:2.55(HIGH/15P) ΔRG:0.037 (LOW/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit Polished

TRACK FLARE POTENTIAL : 4"-5"(MED)

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH:17 (1-20)



平成 27 年 2 月 20 日

レイアウト例

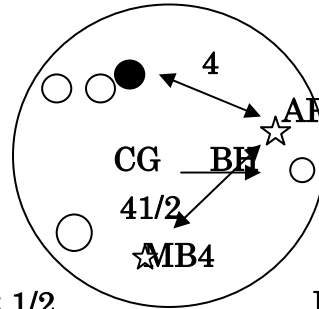
ZERO GRAVITY GRIP

ZERO GRAVITY GOLD

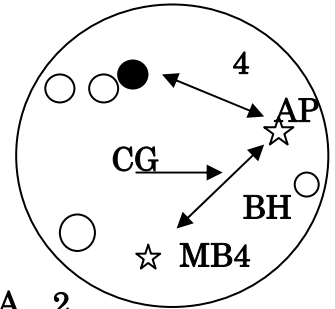
O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM OIL 編】



PSA 2 1/2



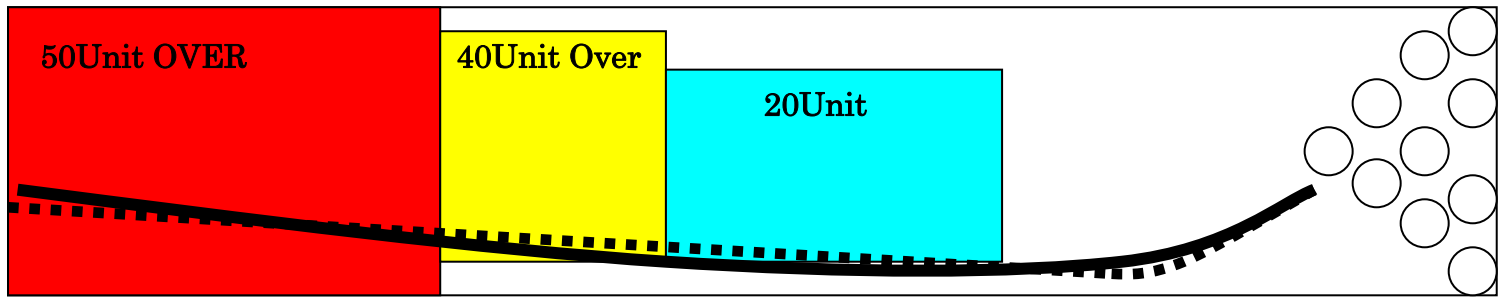
PSA 2

CA52 度

CA52.度

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F 比較品ライン 15F ZERO GRAVITY GRIP 27F ZERO GRAVITY GOLD 38F 45F

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○			△			

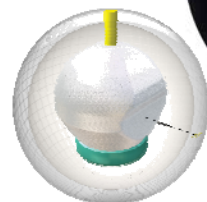
*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

GOLDとの比較では素材ベースをNRGからERG素材に変更する事でレーン手前の行き足をスムーズにし、SHAPE-LOCK LDコアの転がりはパール素材でも切れる事なく強い立上りが得られアーク状にピンに寄って行く印象があり、バックエンドでの変化が激しいレーンには最適なパフォーマンスが得られます。

【ここがポイント】

大ヒットした一作目はオイルに強く2作目では安定性を追求して来ましたが、3作目にはERG素材を用いてバックエンドドライ傾向が激しい現在のセンターコンディションで急激なボール軌道の変化に対応でき、楽なラインで攻めることを可能にしてくれます。元々色々なレイアウト方法で対処しているボウラーも多いとは思いますが、SHAPE-LOCK LDコアは比重バランスが低くΔRG数値も最近のボールの中では低く設定している分フラー幅も狭く立上り感は強いのですが動きには出ず我慢しながらピンにヒットしますのでピン当りはボールパフォーマンス以上に強い印象がありました。私もあまりレーン幅を使用して投球するタイプでは無いので板目を多く使いたい方には不向きですが曲り過ぎてお困りの方にも最適なボールに仕上がっています。



テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】